

基本的方向 施策方針 個別目標 等	具体的施策 基本的施策 実施事業 等	基本目標・重要業績評価指標（KPI）							1年間の達成状況		参考
		指標名	基準値	基準年度	基礎データ	令和2年度	目標値	目標年度	達成率		
						実績値					

基本目標 **安心して暮らすことができる地域社会を実現する**

1	数値目標	現在の地域拠点（旧小学校区）の維持	地域拠点数	19	R 2	総務課	19	19	R 6	100.0%	
2	(1) 竹田市版コンパクトシティの推進	各地域ならではのコンパクトシティの構築 城下町の情感を活かした中心市街地の活性化	中心市街地観光客数（6観光施設）/（令和6年時点）	171,429人	H 3 0	商工観光課	142,401人	228,000人	R 6	62.5%	6観光施設（花水月 瀧原太郎記念館 旧竹田荘 岡城跡 佐藤善美記念館 歴史文化館）ほとんどの施設が、コロナの影響で減少したが、リニューアルオープンした 歴史文化館は、過去5年間で最大の来場者数。それに伴い 旧竹田荘は、R1実績の8倍となる。
3			中心市街地内居住人口（年間）	1,155人	H 3 0	商工観光課	1,119人	1,155人	R 6	96.9%	R1人口と比較すると-36人。
4			空き店舗の利用数（中心市街地内）5年間累計	10件	H 2 7 ~ 3 0 累計	商工観光課	4件	10件	R 6	40.0%	R2実績（空き店舗減少数）：4件 H28～R2（5ヶ年累積）：8件
5			地域コミュニティ形成取組支援数（累計）	1件	R 1	企画情報課	0件	3件	R 6	0.0%	R2は、モデル地区である明治地区を継続支援。R2.9.12に市内初である地域運営組織として設立。
6	(2) 共助の仕組みづくりの伴走型支援による持続可能な地域社会の形成	地域の歴史・文化、自然環境や景観などの「地域資源」の保全活動の支援による地域力の向上	文化財愛護少年団の活動団体数（令和6年時点）	3団体	R 1	まちづくり文化財課	3団体	3団体	R 6	100.0%	文化財愛護少年団は「玉来子供神楽愛護少年団」「菅生文化財愛護少年団」「荻町子ども神楽クラブ」の3団体
7			登録防災士数（累計）	258人	R 1	総務課	260人	358人	R 6	72.6%	
8			救命講習受講者数（累計）	14,353人	H 2 7 ~ 3 0	消防本部	250人	10,000人	R 6	2.5%	普通救命講習：66名 一般救命講習：184名 新型コロナウイルス感染防止のため、救急講習の受付を停止した。
9	(3) 地域交通網の維持と効率的な運用	広域交通ネットワークの推進 地域公共交通網の再編	コミュニティバス・乗合タクシーの利用者（年間）	22,445人	R 1	企画情報課	17,372人	22,000人	R 6	79.0%	コミュニティバス13,891人+乗合タクシー3,481人 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用率が大きく低下している
10			再編路線、エリア及び実証運行数（累計）	4路線	R 1	企画情報課	3路線	10路線	R 6	30.0%	・高伏・上町線再編（クアパーク長湯への接続本数を増やし、利用者増加に向けた取組） ・グリーンズローモビリティ実証運行（JR豊後竹田駅周辺観光の二次交通促進） ・久住エリアでの周遊バスの実証運行
11	(4) 情報通信網の維持・確保と効率的・積極的な運用	「くらしの情報化」の推進 情報通信インフラに関する研究	市ケーブルネットワークへの加入率（令和6年時点）	78%	R 1	ケーブルネットワーク・情報政策室	78%	80%	R 6	97.5%	市内居住地域の全域をカバーしたCATV網が整備されており、固定回線については整備済み。
12			行政オープンデータ公開データセット数（累計）	0	R 1	ケーブルネットワーク・情報政策室	2	15	R 6	13.3%	
13	(5) 持続可能な環境保全	強靱かつ環境に優しい循環型社会の構築 環境に負荷をかけない地域づくり	合併浄化槽設置数（年間）	59件	R 1	上下水道課	70件	80件	R 6	87.5%	・5人槽59基 ・7人槽10基 ・10人槽1基
14			ごみ処理総量（年間）	6,610t	H 3 0	市民課	6,327t	5,880t	R 6	38.8%	基準値を0とし730t減らすことを目標に達成率を計算。
15	(6) 公共施設のストックマネジメント	公共施設等の施設総量の適正化・長寿命化 公共施設等の有効利用	公有財産の有効活用件数（累計）	14件	R 1	財政課	5件	50件	R 6	10.0%	・譲与 4件（集会所等） ・解体 1件（旧学校）

基本目標 **働き方イノベーションを通じて、稼ぐ仕事をつくり、域内の仕事を支える**

16	数値目標	第1次産業従事者付加価値額増	（2013年版地域経済循環分析「地域の産業の稼ぐ力」276万円から月3万円増）	276万円	H 2 5	地域経済循環分析	271万円	312万円	R 6	86.9%	H27のデータ 全国平均283万円 大分県平均263万円
17		サテライトオフィス等を含む企業誘致の実現	5年間の企業誘致（累計）	0	R 1	企画情報課	0	5社	R 6	0.0%	
18	(1) 農林畜産分野、観光分野を成長産業と位置づけ、集中的に育成・誘致・効率化を図る	農業後継者（新規就農者や親元就農者）の育成と環境改善 企業との連携 農商工連携による販路拡大・ブランド化の推進 地域ごとのニーズを捉えた多様なツーリズムによる交流機会の創出 インバウンド（海外誘客）への対応 湯治文化を活かした保養温泉地づくりとヘルスクア産業の創出	第1次産業 従事者1人あたりの付加価値額	276万円	H 2 5	地域経済循環分析	271万円	312万円	R 6	86.9%	H27のデータ 全国平均283万円 大分県平均263万円
19			新規・親元就農者数（累計）	155人	H 2 7 ~ R 1	農政課	26人	110人	R 6	23.6%	内、親元就農支援給付金活用者：20名給付（継続14名 新規6名） 50歳未満で、新規に親元（3親等以内）の経営を継承する就農者に対し、就農後3年間まで
20			観光客数（年間）	250万人	H 3 0	商工観光課	220万人	300万人	R 6	73.3%	コロナの影響で減少、-30万人
21			健康増進プログラム商品の利用件数（年間）	10件	R 1	保険健康課・商工観光課	4件	年間100件	R 6	4.0%	コロナ感染拡大防止のため利用促進は困難であった。

基本的方向 施策方針 個別目標 等	具体的施策 基本的施策 実施事業 等	基本目標・重要業績評価指標 (KPI)							1年間の達成 状況 達成率	参考
		指標名	基準値	基準年度	基礎データ	令和2年度	目標値	目標年度		
						実績値				
22 23 24 25 (2)若者や女性にとって魅力的な仕事・ライフスタイルの実現、柔軟な働き方の実現による多様な雇用機会とのマッチング	女性にとって魅力的な仕事と女性の活躍推進	女性の活躍ワンストップ窓口を通じた就職者数(累計)	0名	H30	企画情報課・商工観光課	0	100名	R6	0%	
		女性の新規・親元就農者数(自営・雇用含)(累計)	7名	H30	農政課	7名	35名	R6	20%	女性就農者確保対策事業(県単)3件実施。(新たに女性を雇用するために、トイレ・更衣室等の施設や作業負担を軽減する機械導入)
	女性就農者の確保対策 若者から高齢者まで、多様な就労ニーズと雇用機会とのマッチング	創業・経営相談支援件数(年間)	3件/年	H30	商工観光課	9件/年	3件/年	R6	300%	うち女性:5件
		事業継承相談支援件数(年間)	1件/年	H30	商工観光課	1件/年	1件/年	R6	100%	うち女性:1件
26 27 28 29 30 (3)生産性向上のための未来技術・域外の活力導入	農林畜産分野での未来技術の活用	スマート農業導入農業者数(累計)	0件	R1	農政課・畜産振興室	2件	3件	R6	66.7%	
		農林畜産を支える域外の活力導入	竹田市地域農業経営サポート機構の市外登録サポーター数(累計)	10名	R1	農政課	91人	のべ50名	R6	182%
	介護職場の生産性向上の支援	竹田市地域農業経営サポート機構の市外サポーターとのマッチング数(年間)	0件	R1	農政課	109件	20件	R6	545%	
		中小企業の生産性向上のための設備投資支援	総合業務システムまたは介護ロボット・センサー等を導入した市内介護保険事業運営法人の割合(令和6年時点)	40%	R1	高齢者福祉課	40.0%	80%	R6	50%
	先端技術導入計画の認定件数(年間)	5件/年	H30	商工観光課	3件/年	5件/年	R6	60%		
31 32 33 (4)新たな価値を創造する人材のスタートアップを支援、地域内の産業の多角化	クリエイティブな発想を活かした起業・創業の推進と「創造的人材」の集積 市内産業の多角化 商工業の活性化と空き店舗対策	起業・創業者数(累計)	23人	H27~30	商工観光課	6人	30人	R6	20%	起業者数6人
		企業誘致件数(累計)	0社	H27~30	企画情報課	0社	5社	R6	0%	
		空き店舗の利用数(累計)	10件	H27~30	商工観光課	5件	15件	R6	33.3%	空き店舗活用事業奨励金(空き店舗を活用して事業を開始した者を対象に、1年間10万円を3年間補助する)

基本目標 「ここで暮らしたい」という願いを叶え、次世代につなげていく

34 35 数値目標	移住施策を活用した移住者数	移住者数(累計)	0世帯	R1	企画情報課	13世帯	100世帯	R6	13%	
	Uターンで転入した人数	Uターンで転入した人数(累計)	1世帯2人	R1	企画情報課	6世帯13人	50人	R6	26%	空き家バンク活用・企画情報課補助金活用・協力隊
36 37 38 39 40 (1)移住の推進、住環境整備をはじめとする定住促進	移住を促進させる支援体制の充実 定住促進のための住環境整備	空き家バンク利用希望者登録数(累計)	595人	H26~30	企画情報課	153人	600人	R6	25.5%	R1.69件に対し、R2.153件。コロナウイルスの影響もあり、本市へ移住する希望者は増えつつある。
		空き家バンクへの物件登録数(累計)	126件	H26~30	企画情報課	23件	130件	R6	17.7%	R1.19件に対し、R2.23件
		中九州ニュータウン住宅分譲地の販売(令和6年時点)	残り16区画	R1	建設課	残り13区画	残り0区画	R6	60.6%	20区画/33区画中
		空き家改修事業等により改修を行った件数(年間)	3.2件/年	H26~30平均	企画情報課	2件/年	6件/年	R6	33.3%	Uターン空き家改修事業2件、空き家改修事業0件
		定住促進住宅取得補助金の補助件数(年間)	0件/年	H30	企画情報課	2.4件/年	6件/年	R6	400.0%	
41 42 43 (2)小・中・高等学校の各課程における郷土教育、高等学校の魅力強化・機能強化	竹田郷土学の推進により、豊かな心・地域を愛する心をはぐくむ取り組み 竹田市教育のまちTOP運動の推進と実践 子どもたちの学びを支える教育環境の整備・充実 地域の将来を支える人材育成のための魅力・特色ある高校づくり	「竹田の良さを知っている」と答える児童生徒(小6、中3対象)			学校教育課	-	75%以上	R6	-	令和3年度よりアンケート調査実施。
		全国学力学習状況調査及び全国体力運動能力調査	学力:全国平均値以下 体力:女子のみ平均値以下	R1	学校教育課	-	全国平均値以上	R6	-	データ未公表
		域外からの高校入学者の割合	59.3%	R1	企画情報課	65.6%	前年度割合以上	R6	110.6%	竹田高校 R1 63/146 R2 71/132 R3 36/112 竹田南高校 R1 44/46 R2 44/50 R3 42/46 久住農業高校 R1 27/34 R2 28/36 R3 27/36
44 45 (3)ふるさと納税をはじめとする関係人口創出に向けた取り組みとファンマーケティング	竹田ならではの魅力的な情報コンテンツづくり 様々な媒体による情報発信の強化 様々な分野、地域のひとつのつながりによる関係人口の創出	ふるさと納税件数(年間)	R1	17,334件	企画情報課	21,375件	15,000件	R6	142.5%	R2寄付額:506,729,761円
		ネット関係人口(令和6年時点)	48.5ポイント	R2.2月時点	企画情報課	54.8ポイント(+6.3ポイント)	1ポイント増加	R6	630%	R3.8月時点

基本的方向 施策方針 個別目標 等	具体的施策 基本的施策 実施事業 等	基本目標・重要業績評価指標 (KPI)							1年間の達成 状況 達成率	参考	
		指標名	基準値	基準年度	基礎データ	令和2年度	目標値	目標年度			
						実績値					
基本目標 あらゆるライフステージで健やかな毎日を過ごせるようにする											
46	数値目標	若い世代の結婚・子育ての希望の実現	合計特殊出生率(令和6年時点)	1.69	H25~29の平均	大分県のHPより	1.49	1.8	R 6	82.8%	H27~R1年の平均
47		健康寿命	(令和6年時点)	男性13位、女性5位	H30(H29データ)	大分県のHPより	男性9位、女性6位	大分県一	R 6	男性50%、女性66.6%	R1のデータ
48		小さな拠点(くらサポ・寄合場等)設置	(令和6年時点)	9寄合2	R 1	高齢者福祉課	9寄合2	全校区(19)	R 6	57.8%	暮らしのサポートセンター設置数7 うち寄合実施数1 はくすい広場、みんなのいえカラフル(寄合あり)
49	(1)結婚から子育てまで切れ目ないきめ細かい支援	結婚活動の支援 保育サービスの充実 地域ぐるみで子育て一番宣言 安心して子育て(妊娠・出産)できる環境づくり	待機児童を出さない取り組み(3歳未満の保育利用率)(令和6年時点)	86.1%	R 1	社会福祉課	97.9%	96.5%	R 6	101.5%	入所(利用)率 97.87%令和2年度中の申込児童数 188人 うち入所(利用)児童数 184人 入所保留児童数 4人
50			子育てが地域の人に支えられていると感じる人の割合(令和6年時点)	就学前児保護者:74.2%・小学生保護者:74.2%	H30	社会福祉課	-	80.0%	R 6	-	
51			父親と母親の子育てに関する役割分担は同等と感じる人の割合(令和6年時点)	就学前児母親:59.9%・就学前児父親:52.6% 小学生母親:56.8%・小学生父親:52.8%	H30	社会福祉課	-	60.0%	R 6	-	
52			居住地域における子育て環境や支援に対し満足している人の割合(令和6年時点)	就学前児保護者:34%・小学生保護者:32.6%	H30	社会福祉課	-	50.0%	R 6	-	
53	(2)誰もが安心して暮らせる地域医療体制の確立	地域医療体制の整備・充実	市立こども診療所の診察日数(令和6年時点)	265日	R 1	保険健康課	278日	280日	R 6	99.3%	
54			二次救急の応需率(令和6年時点)	79.9%	R 1	消防本部	75.1%	80.0%	R 6	93.9%	
55	(3)健康一直線~市民総参加で健康寿命を延ばすまちづくり~	健康づくり組織の育成と支援 健康増進と予防活動の充実 高齢者の保健事業と介護予防の連携 スポーツ・レクリエーション活動の充実	特定健診受診率(国保)/ (令和6年時点)	49.7%	R 1	保険健康課	45.0%	60.0%	R 6	75%	(R1確定)49.2%
56			平均寿命とお達者年齢の差(令和6年時点)	平均男性1.46歳 女性2.89歳	H25~29	大分県のHPより	平均男性1.4歳 女性2.87歳	男性1.0歳・女性2.0歳	R 6	男性13.1% 女性2.3%	市町村別平均寿命(5年平均) 市町村別お達者年齢(5年平均)
57	(4)我が事・丸ごと地域共生社会の推進	元気な高齢者の活躍の場づくり 誰もが自立した生活を継続できる地域づくり 暮らしのサポートセンター事業の推進	介護人材確保のためボランティアポイントの年間登録者数(実稼働者数)	0人	R 1	保険健康課	5人	100人	R 6	5%	
58			通いの場に通っている人の割合(65~85歳人口に占める割合(令和6年時点) 65歳以上人口に占める割合へ変更)	10%	R 1	高齢者福祉課	25.8%	10%	R 6	258%	2,552人÷9,887人(年度末の第1号被保険者数)
59			くらサポ新規活動会員数(年間)	10人	R 1	高齢者福祉課	6人	10人	R 6	60%	活動会員(お世話係)の慢性的な不足
60			緊急通報装置 新規設置台数(年間)	10台	R 1	高齢者福祉課	21台	10台	R 6	210%	(R2年度末の登録者数108名)
61			SOSネットワーク新規登録者数(年間)	30人	R 1	高齢者福祉課	58人	30人	R 6	193.3%	(R2年度末の登録者数221名)
62			権利擁護・成年後見支援センターの設置(令和6年時点)	未設置	R 1	社会福祉課	設置	令和2年度	R 6	100%	
63		市民後見人登録者数(累計)	0人	R 1	社会福祉課	0人	30人	R 6	0%		

「第2期竹田市地方創生TOP総合戦略」 具体的施策と施策KPI（重要業績評価指標）

資料3-2

【大分類】基本目標	数値目標	【中分類】基本的方針	【小分類】具体的施策	個別メニュー	事業課	総合戦略 参照ページ	重要業績評価指標KPI				
1. 安心して暮らすことができる地域社会を実現する	現在の地域拠点（旧小学校区）の維持 令和6年度：地域拠点数 19箇所 令和2年度：地域拠点数 19箇所	(1) 竹田市版コンパクトシティの推進	各地域ならではのコンパクトシティの構築	1	歴史的風致等活かした地域拠点の整備	まちづくり文化財課・建設課	22	中心市街地観光客数（6観光施設） 商工観光課（R2：142,401人） 令和6年度目標228,000人 （平成30年度実績171,429人）			
				2	竹田市都市計画マスタープラン等に基づく持続可能なまちづくり	建設課	22				
				3	城下町の情感を活かした中心市街地の活性化	市立図書館の利用促進と、図書館を拠点とした市民活動の推進	図書館		23		
						市総合文化ホールや歴史文化館を拠点とした地域の文化や歴史を体感する機会の創出と市民の自主的な文化活動の支援	まちづくり文化財課・企画情報課（総合文化ホール）		23		
						城下町交流プラザなどの公共施設や周辺商店街との連携による市民の交流機会創出	商工観光課		23		
				6	芸術文化の振興及び組織育成の推進	企画情報課（総合文化ホール）	23		中心市街地内居住人口 商工観光課（R2：1,119人） 令和6年度目標1,155人 （平成30年度実績1,155人）		
				7	歴史的街割りや建造物、史跡等の保存と整備	まちづくり文化財課	23				
				8	商店街まちの駅整備事業の推進	商工観光課	23				
				9	国指定史跡岡城跡と城下町ブランドを活かした賑わい創出事業	商工観光課・まちづくり文化財課	23		空き店舗の利用数（中心市街地内） 商工観光課（R2：4件） 令和6年度目標 5年間累計10件 （平成27年度～30年度累計10件・市内全域）		
		10	集落機能維持の仕組みの再構築	地域の实情に応じた自治会組織の運営の支援	総務課	23					
				地域コミュニティの形成など集落機能を維持する仕組みづくりの支援	企画情報課	23					
				地域の拠点を中心とした地域活動等への参加による地域力の向上	生涯学習課・企画情報課	23					
		13	地域の歴史・文化、自然環境や景観などの「地域資源」の保全活動の支援による地域力の向上	地域の伝統的文化等の継承による世代間交流の促進	まちづくり文化財課	24					
				地域防災機能の強化	総務課・社会福祉課（社会福祉協議会）	24					
				自助・共助による自主防災機能の強化	消防本部	24					
		15	ニーズにマッチした消防団等の防災組織の再編強化	消防本部	24	地域コミュニティ形成取組支援数 企画情報課（R2：0件） 令和6年度目標3件 （令和元年度実績1件）					
		16	指定避難所等の公共施設への再生可能エネルギーを活用した電力供給網の整備	総務課	24						
		17	防災行政情報告知放送システムの見直し及び更新	総務課	24						
		18	防災マップの作成	総務課	24						
		(3) 地域交通網の維持と効率的な運用	広域交通ネットワークの推進	19	「中九州自動車道」を活用した地域連携	建設課・企画情報課	25	コミュニティバス・乗合タクシーの利用者 企画情報課（R2：17,372人） 令和6年度目標22,000人 （令和元年度実績22,445人）			
				20	地域間交通（鉄道・路線バス）と地域内交通の連絡性の強化及び交通結節点の明確化	企画情報課	25				
				21	JR九州と連携した地域活性化の推進	企画情報課	25				
				22	地域公共交通網の再編	生活実態に合わせた公共交通網の再構築	企画情報課		25		
						地域活力の維持に向けた、新たな公共交通体系への転換	企画情報課		25		
						交通資源に対する投資の適正化と持続的な公共交通の運営	企画情報課		25		
						市民・事業者・自治体等の連携による公共交通利用者環境の改善	企画情報課		25		
				26	ICTを活用した地域独自の交通サービスの検討	企画情報課	25		再編路線、エリア及び実証運行数 企画情報課（R2：3路線） 令和6年度目標10路線 （令和元年度実績4路線）		
				(4) 情報通信網の維持・確保と効率的・積極的な運用	「くらしの情報化」の推進	27	官民データ活用の推進			ケーブルネットワーク・情報政策室	26
		28	行政手続きの電子化の推進			ケーブルネットワーク・情報政策室	26				
		29	データ流通におけるセキュリティー確保に関する研究			ケーブルネットワーク・情報政策室	26				
		30	ICTを活用した見守り支援等、暮らしの向上支援	ケーブルネットワーク・情報政策室	26	市ケーブルネットワークへの加入率 ケーブルネットワーク・情報政策室（R2：78%） 令和6年度目標80% （令和元年度実績78%）					
		31	通信インフラ及び本市の情報通信特性に関する研究	ケーブルネットワーク・情報政策室	26						
		(5) 持続可能な環境保全構築	強靱かつ環境に優しい循環型社会の構築	32	地域の再生可能エネルギーを活用したCO2削減対策の推進	森林バイオマスの利用促進	企画情報課	27	合併浄化槽設置数 上下水道課（R2：70件） 令和6年度目標80件 （令和元年度実績59件）		
						34	持続可能な森林づくり	農政課		27	
						35	ごみの資源化・減量化	市民課		27	
						36	ごみ施設の有効活用・適正管理	市民課		27	
						37	里山等の自然保全	農政課		27	
						38	木質バイオマスボイラー導入による熱供給事業の構築	企画情報課		27	
						39	環境に負荷をかけない地域づくり	人と環境の共生地域の形成のための検討・研究		上下水道課	28
								し尿及び生活雑排水処理体制の維持・充実		上下水道課	28
				41	中心市街地における生活環境の改善促進	上下水道課	28	ごみ処理総量 市民課（R2：6,327t） 令和6年度目標5,880t （平成30年度実績6,610t）			
		(6) 公共施設のストックマネジメント	公共施設等の施設総量の適正化・長寿命化	42	公共施設等の統廃合や民間譲渡などによる施設総量の適正化	財政課	29				
				43	公共施設等の計画的な長寿命化の推進	財政課	29				
		44	公共施設等の有効利用	公有財産の利活用	財政課	29	公有財産の有効活用件数 財政課（R2：5件） 令和6年度目標 5年間累計50件 （令和元年度実績14件）				
				45	普通財産の処分	財政課			29		

「第2期竹田市地方創生TOP総合戦略」 具体的施策と施策KPI（重要業績評価指標）

資料3-2

【大分類】基本目標	数値目標	【中分類】基本的方針	【小分類】具体的施策	個別メニュー	事業課	総合戦略 番号	重要業績評価指標KPI		
<p>第1次産業従事者付加価値額増 第1次産業従事者 1人あたりの付加価値額 312万円 (2013年版地域経済循環分析 「地域の産業の稼ぐ力」276万円 から3万円増)</p> <p>令和2年度：271万円</p> <p>サテライトオフィス等を含む 企業誘致の実現 令和6年度 5年間累計 5社</p> <p>令和2年度：0社</p> <p>2.働き方イノベーションを通じて、稼ぐ仕事をつくり、域内の仕事を支える</p>		<p>(1) 農林畜産分野、観光分野を成長産業と位置づけ、集中的に育成・誘致・効率化を図る</p>	<p>農業後継者（新規就農者や親元就農者）の育成と環境改善</p>	46 農業ビジネススクール（竹田市ファーマーズスクール等）の運営・強化	農政課	30	<p>第1次産業 従事者1人あたりの付加価値額 目標値312万円 (2013年版地域経済循環分析「地域の産業の稼ぐ力」276万円から3万円増) 地域経済循環分析 (R2: 271万円)</p> <p>新規・親元就農者数 令和6年度目標 5年間累計110人 農政課 (R2: 26人)</p> <p>観光客数 令和6年度目標300万人 商工観光課 (R2: 220万人)</p> <p>健康増進プログラム商品の利用件数 令和6年度目標 年間100件 保険健康課・商工観光課 (R2: 4件)</p>		
				47 市内の農業高校と連携した担い手育成・定着	農政課	30			
				48 畜産ヘルパーの養成による新規畜産就農の支援、畜産農家の就労環境改善	農政課	30			
				49 自立できる若手農業経営者、リーダーの指導・育成	農政課	30			
				50 親元就農者への支援	農政課	30			
				51 農業後継者の子育て支援（出産・育児中の労働力支援等）	農政課	30			
				企業との連携(農業)	52 企業の農業参入の推進	農政課		30	
					53 農業の企業化の推進	農政課		30	
					54 進出企業と連携した地域ブランドの確立	農政課		30	
				農商工連携による販路拡大・ブランド化の推進	55 コンビニやデパートなど商業施設と複合化した販売拠点の展開	農政課		31	
					56 ブランドイメージを高める販路拡大	農政課		31	
					57 有害鳥獣対策を推進するためのジビエ肉の活用拡大	農政課		31	
					58 「わかば等」を拠点とした流通販路の拡大やPR	農政課		31	
				地域ごとのニーズを捉えた多様な ツーリズムによる交流機会の創出	59 おもてなし事業によるサービスの向上	商工観光課		31	
					60 新たな観光コンテンツの開発	商工観光課		31	
					61 観光消費の増につながる魅力品（飲食・土産等）の開発	商工観光課		31	
					62 観光資源としての歴史・芸術・文化（財）の保存と素材磨き	商工観光課		31	
					63 広域連携による誘客対策	商工観光課		31	
					64 国内外客の受入体制の整備（英語観光案内機能・「Wi-Fi」スポットの整備）	商工観光課		31	
				インバウンド（海外誘客）への対応	65 旅行会社と密接に連携した誘致の促進	商工観光課		31	
					66 温泉療養保健システムの利用者拡大	商工観光課		32	
				湯治文化を活かした保養温泉地づくり とヘルスケア産業の創出	67 温泉利用型健康増進施設を活用したヘルスツーリズムの推進	商工観光課・直入支所・生涯学習課		32	
					68 国民保養温泉地としての長期滞在者の受入促進や環境整備	商工観光課・直入支所		32	
					69 温泉・自然などの地域資源を活用した健康増進プログラムの開発・販売	保険健康課		32	
					70 企業の健康保険組合等との連携強化	商工観光課・保険健康課		32	
					71 女性の就労や雇用、起業についてのワンストップ窓口の設置、関係機関との連携	人権・同和対策課・商工観光課		33	
					72 仕事と家庭の両立、子育てしやすい就労環境整備の推進	商工観光課		33	
				女性にとって魅力的なしごとの創出 と女性の活躍推進	73 男性の育児参加推進をはじめとした性別役割分担意識の改革	人権・同和対策課		33	
					74 各種助成制度等、両立支援に関する情報の周知	商工観光課		33	
					75 女性の雇用を検討している農業者への職場環境改善の取り組みを支援	農政課		33	
					76 農林畜産分野での女性の多様な働き方の推進、農業者とのマッチング	農政課		33	
				女性就農者の確保対策	77 女性就農者間の交流機会の創出	農政課		33	
					若者から高齢者まで、多様な就労 ニーズと雇用機会とのマッチング	78 「創業支援等事業計画」に基づく市内商工団体等と連携した創業・経営支援事業		商工観光課	33.34
						79 新規・親元就業者への支援		商工観光課・農政課	33.34
				80 事業承継サポートミーティング等関係機関と連携した包括的な支援		商工観光課		33.34	
				81 シルバー人材センターなど関係機関との連携による高齢者の就労促進		商工観光課		33.34	
				82 合同企業就職相談会によるマッチング支援		商工観光課		33.34	
				83 副業・兼業等を含めた就労者と企業ニーズの掘り起こし、マッチングの促進		商工観光課		33.34	
				84 ハローワークと連携した働き方改革推進事業の展開		商工観光課		33.34	
				(3) 生産性向上のための 未来技術・域外の活力導入		農林畜産分野での未来技術の活用		85 農業現場のニーズ拾い上げ、ソリューションの情報収集	農政課・畜産振興室
					86 農業者（ニーズ）と技術者（ソリューション）とのマッチング			農政課・畜産振興室	34
					農林畜産を支える域外の活力導入	87 竹田市地域農業経営サポート機構等を核とした農業者と域外人材とのマッチング		農政課	34
						88 将来人材の掘り起こしにつながる農業体験や積極的な営業機会の確保		農政課	34
				介護職場の生産性向上の支援	89 介護事業所のICT導入支援	高齢者福祉課		35	
					90 移乗・移動・排泄・入浴支援や見守りなどで利用する介護ロボット・センサー等の導入支援	高齢者福祉課		35	
				中小企業の生産性向上のための設備 投資支援	91 「生産性向上特別措置法」に基づく先端設備等導入計画の認定	商工観光課		35	
				(4) 新たな価値を創造する 人材のスタートアップを 支援、地域内の産業の多角化	クリエイティブな発想を活かした起 業・創業の推進と「創造的人材」の集 積	92 ベンチャーマインドを持った人材や企業の起業・創業支援		企画情報課	36
						93 拠点となるコワーキングスペース等の整備・斡旋、遊休不動産を活用した誘致		企画情報課	36
						94 伝統産業の担い手や技術を持ったクリエイターの受け入れ・起業サポート		企画情報課	36
						95 「TSG竹田総合学院」等のインキュベーション型工房提供		企画情報課	36
						96 つくり手（クリエイター）と使い手をつなぐ中間支援組織の育成・支援		企画情報課	36
						97 広域連携による中間支援組織の整備に向けたリーダーシップの発揮		企画情報課	36
						市内産業の多角化		98 ICT企業等のサテライトオフィスをはじめとした企業誘致	企画情報課
				99 クラウドソーシングによる労働力の提供に関する支援	企画情報課			36	
				100 テレワークをサポートするコワーキングスペース等の確保	企画情報課・商工観光課			36	
				商工業の活性化と空き店舗対策	101 出店希望者と所有者のマッチング事業推進	商工観光課		36	
					102 空き店舗の利活用による創業支援	商工観光課		36	

「第2期竹田市地方創生TOP総合戦略」 具体的施策と施策KPI（重要業績評価指標）

資料3-2

【大分類】基本目標	数値目標	【中分類】基本的方針	【小分類】具体的施策	個別メニュー	事業課	総合戦略 参照ページ	重要業績評価指標KPI	
3. 「ここで暮らしたい」という願いを叶え、次世代につなげていく	移住施策を活用した移住者数 5年間累計100世帯 令和2年度：13世帯 リターンで転入した人数 5年間累計 50人 令和2年度：6世帯13人	(1) 移住の推進、住環境整備をはじめとする定住促進	移住を促進させる支援体制の充実	103 官民連携の移住支援体制の充実	企画情報課	38	空き家バンク利用希望者登録数 企画情報課 (R2: 163人) 令和6年度目標 5年間累計600人 (平成26~30年度実績595人) 空き家バンクへの物件登録数 企画情報課 (R2: 23件) 令和6年度目標 5年間累計130件 (平成26~30年度実績126件) 中九州ニュータウン分譲地の販売 企画情報課 (R2: 残り13区画) 令和6年度目標 残り16区画の販売 建設課 (R2: 残り13区画) 空き家改修事業等により改修を行った件数 企画情報課 (R2: 2件/年) 令和6年度目標 6件/年 (平成26~30年度平均 3.2件/年) 定住促進住宅取得補助金の補助件数 企画情報課 (R2: 24件/年) 令和6年度目標 6件/年	
			定住促進のための住環境整備	106 中九州ニュータウン分譲地の販売促進	企画情報課・建設課	38		
			107 既存住宅及び空き家の改修により、住みやすい環境づくりの推進	企画情報課	38			
			(2) 小・中・高等学校の各課程における郷土教育、高等学校の魅力化・機能強化	竹田郷土学の推進により、豊かな心・地域を愛する心をはくむ取り組み	108 地域と学校の連携による郷土学の推進(小中学校: 学校教育課 竹田高校: 企画情報課 久住校: 久住支所 南高校: 総務課)	学校教育課・久住支所・総務課・企画情報課		39
				竹田市教育のまちTOP運動の推進と実践	109 各学校における組織的な授業改善	学校教育課		39
				110 大学との連携による協調学習の推進	学校教育課	39		
			(3) ふるさと納税をはじめとする関係人口創出に向けた取り組みとファンマーケティング	子どもたちの学びを支える教育環境の整備・充実	111 交流学習(T授業: 竹田型複数校合同授業)の充実強化	学校教育課		39
				112 幼稚園から高校までの連携推進	学校教育課	39		
				113 国際姉妹都市との交流等によるグローバル人材の育成	学校教育課	39		
				地域の将来を支える人材育成のための魅力・特色ある高校づくり	114 ICT活用等教育環境の整備・充実	教育総務課・学校教育課		40
	115 地域産業と連携した専門的な知識・技術を持つ人材育成	久住支所・総務課・企画情報課		40				
	116 地域学習を通じた課題発見・解決力の開発	久住支所・総務課・企画情報課		40				
	様々な分野、地域のひとつのつながりによる関係人口の創出	117 多様な生き方・働き方を学べるようなチャンネルを増やす	久住支所・総務課・企画情報課	40				
		竹田ならではの魅力的な情報コンテンツづくり	118 食や特産品などの地域資源と、竹田ならではのライフスタイルを融合した新たな情報発信による移住定住促進	企画情報課	41			
		119 ブランド力のある企業・人材とコラボしたシティアプロモーション	企画情報課	41				
		様々な媒体による情報発信の強化	120 メディア等を活用した関係人口の創出	企画情報課	41			
		121 全国主要都市にある竹田事務所を活用した広報活動や情報発信の推進	企画情報課	41				
		122 ふるさと納税を通じたふるさと発信	企画情報課	41				
		123 「有由有縁」による人から人へ「竹田ファン」づくり	企画情報課	41				
		124 相互協定を締結している県内大学との連携による産業振興	企画情報課	41				
		125 大分都市広域圏・連携中枢都市圏による広域連携の促進による関係人口創出	企画情報課	41				
126 アーティストinレジデンスの推進		企画情報課	41					
若い世代の結婚・子育ての希望の実現 合計特殊出生率 令和6年度 1.80(平成30年: 1.69) 結婚や出産は、個人の考え方や価値観が尊重されることが大前提であることを踏まえた目標です。 令和2年度: 1.49 健康寿命 令和6年度 大分県一 (平成30年度男性13位、女性5位) 令和2年度: 男性9位、女性6位 小さな拠点(くらサポ・寄合場等)設置 令和6年度全校区(19)に設置 令和2年度: 9寄合2	(1) 結婚から子育てまで切れ目ないきめ細かい支援	結婚活動の支援	127 民間と連携した出会いの支援(婚活事業推進)	企画情報課	42	待機児童を出さない取り組み(3歳未満の保育利用率) 社会福祉課 (R2: 97.9%) 令和6年度目標96.5% 子育てが地域の人に支えられていると感じる人の割合 社会福祉課 (R2:) 令和6年度目標80.0% (平成30年度実績: 就学前児保護者: 74.2%・小学生保護者: 74.2%) 父親と母親の子育てに関する役割分担は同等と感じる人の割合 社会福祉課 (R2:) 令和6年度目標60.0% (平成25年度実績: 就学前児母親: 59.9%・就学前児父親: 52.6% ・小学生母親: 56.8%・小学生父親: 52.8%) 居住地域における子育て環境や支援に対し満足している人の割合 社会福祉課 (R2:) 令和6年度目標50.0% (平成30年度実績: 就学前児保護者: 34%・小学生保護者: 32.6%)		
		128 県及び他自治体と連携した情報発信の強化	企画情報課	42				
		保育サービスの充実	129 教育・保育の一体的な提供	社会福祉課	42			
		130 延長保育、病児保育事業の拡充	社会福祉課	42				
		131 一時預かり事業の拡充と利用促進	社会福祉課	42				
		地域ぐるみで子育て一番宣言	132 地域子育て支援拠点事業の拡充	社会福祉課	43			
		133 「放課後子ども総合プラン」に沿った児童クラブと子ども教室の連携強化	社会福祉課	43				
		134 子育て世帯包括支援センターの事業推進	社会福祉課	43				
		135 各地域らしさに応じた子育て支援事業の強化と推進	社会福祉課	43				
		136 地域の人材を活用した子育て支援の充実	社会福祉課	43				
		安心して子育て(妊娠・出産)できる環境づくり	137 周産期医療機関との連携強化	社会福祉課	43			
		138 妊婦健診費用の負担軽減	社会福祉課	43				
		139 不妊・不育症治療等の助成の拡充	社会福祉課	43				
		140 予防接種事業・子ども医療費助成制度の充実	社会福祉課	43				
141 乳幼児健診や相談会の充実	社会福祉課	43						
142 子育て講演会の充実	社会福祉課	43						
(2) 誰もが安心して暮らせる地域医療体制の確立	地域医療体制の整備・充実	143 地域医療体制の充実支援	保険健康課	44	市立こども診療所の診療日数 令和6年度目標280日(令和元年度実績265日) 保険健康課 (R2: 278日) 二次救急の応答率 令和6年度目標 80.0%(元年度実績79.9%) 消防本部 (R2: 75.1%)			
	144 救急医療体制の強化	保険健康課・消防本部	44					
	(3) 健康一直線~市民総参加で健康寿命を延ばすまちづくり~	健康づくり組織の育成と支援	145 地域で活動する健康づくり組織の人材育成及び活動支援	保険健康課		44		
		健康増進と予防活動の充実	146 未受診者対策の充実と受診促進	保険健康課		45		
		147 疾病予防と重症化予防対策の強化	保険健康課	45				
		148 健康増進の情報提供とネットワーク化による市民の健康意識の向上	保険健康課	45				
		149 温泉を活用した健康づくり事業の推進	保険健康課	45				
		150 トレーニング施設の利用充実と、トレーニング指導員の育成	生涯学習課	45				
	高齢者の保健事業と介護予防の連携	151 医療・介護等の情報を一括把握	保険健康課・高齢者福祉課	45		特定健診受診率(国保) 令和6年度目標60.0% 保険健康課 (R2: 45%) (平成30年度実績49.7%) 平均寿命とお達者年齢の差 令和6年度目標 男性1.0歳・女性2.0歳 大分県のHPより (R2: 平均男性1.4歳女性2.87歳) (平成25~29年度平均男性1.46歳・女性2.89歳)		
	152 地域の健康課題の整理、分析	保険健康課・高齢者福祉課	45					
153 低栄養防止・重症化予防の取り組み、生活機能の改善	保険健康課・高齢者福祉課	45						
スポーツ・レクリエーション活動の充実	154 健康をキーワードにしたスポーツ組織(スポーツ・レクリエーションや体育協会、スポーツ少年団等)の育成	生涯学習課	45					
(4) 我が事・丸ごと地域共生社会の推進	元気な高齢者の活躍の場づくり	155 集う場(公民館等)の充実	高齢者福祉課(社会福祉協議会)	46				
	156 地域文化伝承活動、ボランティア活動の支援	まちづくり文化財課	46					
	157 各種サロンの立ち上げ支援及び指導者の育成	保険健康課・高齢者福祉課	46					
	158 高齢者等の安心ネットワークの拡充	高齢者福祉課	46					
	159 竹田市型地域包括ケアシステムの実現(17地区社協を単位とした見守り支援強化等)	高齢者福祉課	46					
	160 知識や経験を活かした生きがいづくり	高齢者福祉課	46					
161 竹田市地域包括支援センターを核とした包括的支援事業推進と体制整備の強化	高齢者福祉課	46						
162 権利擁護・成年後見支援センターの設置と市民後見人の養成	社会福祉課	46						
暮らしのサポートセンター事業の推進	163 「暮らしのサポートセンター」設置の促進・地域内への周知活動	高齢者福祉課	46					
164 生活支援サービス制度の定着化	高齢者福祉課	46						
165 暮らしのサポーター等、地域リーダー養成の充実	高齢者福祉課	46						
4. あらゆるライフステージで健やかな毎日を通こせるようにする			介護人材確保のためボランティアポイントの年間登録者数(実稼働者数)	166 介護人材確保のためボランティアポイントの年間登録者数(実稼働者数) 保険健康課 (R2: 5人) 令和6年度目標100人	46	通いの場に通っている人の割合(65~85歳人口に占める割合) 高齢者福祉課 (R2: 25.8%) 令和6年度目標10% くらサポ新規活動会員数(年間) 令和6年度目標10人 高齢者福祉課 (R2: 6人) 緊急通報装置 新規設置台数(年間) 令和6年度目標10台 高齢者福祉課 (R2: 21台) SOSネットワーク新規登録者数(年間) 令和6年度目標30人 高齢者福祉課 (R2: 58人) 権利擁護・成年後見支援センターの設置 目標年度 令和2年度 社会福祉課 (R2: 設置) 市民後見人登録者数 令和6年度目標 5年間累計30人 社会福祉課 (R2: 0人)		